



カケハシ・プロジェクト（米国）沖縄プログラム派遣第2陣 （八重山高等学校）の記録

1. プログラム概要

【目的】本プログラムでは、沖縄県の高校生が米国を訪問し、オレゴン州の在ポートランド日本国領事事務所への訪問や、企業視察、オレゴン州の現地学生との交流を通過じて、日米両国の友好・信頼関係を深め、米国の文化や社会に触れるとともに、プログラム中の体験や交流から得た学びや気づきを積極的に発信していくことを主目的として実施しました。なお、沖縄プログラムは日米両国の高校生による相互交流プログラムです。

【参加者】沖縄八重山高等学校の生徒及び学校関係者 計 10 名

【訪問地】米国 オレゴン州ポートランド

2. 日程

■ プレプログラム（オンライン事前学習）：

10月26日（木曜日） 【渡航前オリエンテーション】事業目的・ミッション、日程説明、
渡航注意、新型コロナウイルス感染症対策等

■ 訪米プログラム：

11月8日（水曜日） 羽田空港より出国、シアトル国際空港（ワシントン州シアトル市）にて米国
入国、その後乗り換えてポートランド国際空港（オレゴン州ポートランド）
到着

【オリエンテーション】

11月9日（木曜日） 【表敬訪問】在ポートランド日本国領事事務所 吉岡 雄三 事務所長

【講義】「日本とオレゴンの関係」

講師：在ポートランド日本国領事事務所 重久 直人 領事

【講義】「八重山高等学校の生徒たちへのメッセージ」

講師：双日アメリカ社 ポートランド支店 シニアマネージャー 岡田 隼 氏

【学校交流】 Roosevelt High School

11月10日（金曜日） 【視察】トラベル・ポートランド ポートランドビジターセンター

【視察】オレゴン日系レガシーセンター

【ホームステイ】 Roosevelt High School の生徒の家庭

11月11日（土曜日） 【ホームステイ】 Roosevelt High School の生徒の家庭

11月12日（日曜日） 【ホームステイ】 Roosevelt High School の生徒の家庭

【ワークショップ】報告会準備（プログラムの学びや気づきのまとめ、帰国後の活動計画（アクション・プラン）の作成）

11月13日（月曜日）

【視察】日系アメリカ人ヒストリカルプラザ

【学校交流】Central Catholic High School

【報告会】アクション・プラン発表

【歓送会】ホストファミリーや Roosevelt High School 関係者

11月14日（火曜日）

ポートランド国際空港からシアトル国際空港へ国内線で移動後、国際線で出国

11月15日（水曜日）

羽田空港にて入国

3. プログラム記録写真



11月9日【表敬訪問】在ポートランド日本国領事事務所 吉岡 雄三 事務所長

11月9日【講義】在ポートランド日本国領事事務所 重久 直人 領事と双日アメリカ社 ポートランド支店 シニアマネージャー 岡田 隼 氏



11月9日【学校交流】Roosevelt High Schoolの生徒との文化交流

11月10日【視察】トラベル・ポートランド ポートランドビジターセンター

	
11月10日【視察】オレゴン日系レガシーセンター	11月11日【ホームステイ】Roosevelt High School の生徒の家庭
	
11月12日【ワークショップ】	11月13日【学校交流】Central Catholic High School
	
11月13日【報告会】成果報告	11月13日【歓送会】

4. 参加者の感想（抜粋）

◆ 高校生

ホストファミリーとの交流で、互いの文化の相違点や共通点を見つけることができ、すごく興味深かったです。

また、日系アメリカ人の苦難の歴史を初めて学び、二度と同じことを繰り返さないように今後につなげていこうと思いました。

◆ 高校生

最終日の報告会が最も良かったと思いました。プログラム中の体験や感想を、ホストファミリーや現地の生徒へ向けて英語で発表し、彼らの反応を直に受けることで、相手へきちんと伝わったことが実感できて嬉しかったです。

◆ 学校関係者

学校訪問がとても有意義でした。生徒たちは、現地の高校生たちと活き活きと交流し、日本との違いに驚きながらも楽しく過ごしていた様でした。

5. 受入れ側の感想（抜粋）

◆ 講師

日オレゴン間の関係やポートランドの現状、日系企業の活動状況について、非常に関心を持って講義を受けてくれました。参加した学生たちが国際的な活動の視野を広げてくれることになれば幸いです。

◆ 講師

高校生たちと交流したことで、私自身も初心に戻ることができ、澄んだ気持ちで改めて仕事に取り組みたいと思えた貴重な機会となりました。

◆ 交流校関係者

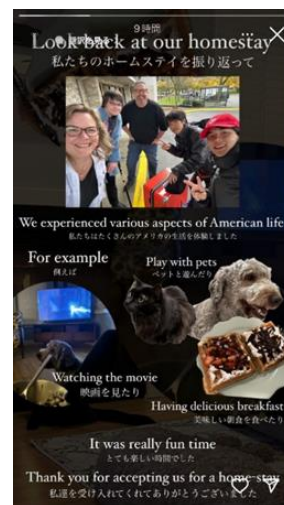
日本人高校生の来校は大いに歓迎するところであります。特に日本語クラスの生徒たちは日本の高校生と交流ができてとても興奮しておりました。

6. 参加者の対外発信



2023 年 11 月 9 日（Instagram）

Roosevelt High School の生徒にむけて、日本について、三つのプレゼンテーションをしました。その後、体験コーナーを設置し、二つの日本の伝統的な文化である折り紙と書道に親しんでもらいました。Roosevelt High School の学生たちは、私たちと楽しく会話をしながら、体験を楽しみ、学んでいただきました。日本の文化に更に興味を持ってもらう事ができたので、とてもやりがいを感じました。



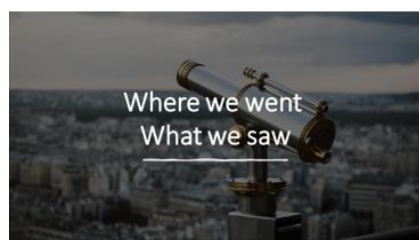
2023 年 11 月 12 日（Instagram）

ホームステイでは、アメリカの生活をたくさん体験しました。
例えば、ペットと遊んだり、映画を見たり、美味しい朝食を食べたり、とても楽しい時間でした。私たちを受け入れてくれてありがとうございます。

7. 報告会での訪米成果とアクション・プラン発表

全3グループが発表（訪問地：米国 オレゴン州ポートランド）

グループ1



【米国訪問中の学び】

日本とポートランド（オレゴン州）は、長きにわたり良好な関係で、日本の文化が、想像以上に人気があり、よく知られていることがわかりました。ポートランドでは観光開発のために、路面電車やバスなどの公共交通機関を整備し、街や施設そのものが観光資源になっていることを知りました。

【アクション・プラン】

ポートランドに比べ、石垣島は豊かな自然が観光の目玉となっています。ポートランドや外国の方々に石垣島に訪れてもらえるよう、帰国後はグループでディスカッションを重ね、亜熱帯独特の素晴らしい自然が楽しめる独自の観光プランを考案し、プロモーションしていきたいと思います。

グループ2



【米国訪問中の学び】

日米の共通点・相違点について、食事・住居・人柄・ペット等の観点から考察しました。ポートランドでは、自然や街そのものを大事にしている、これは石垣島にも通じる場所があると感じました。私たちも、地元での生活をもっと大切にしていきたいと思います。

【アクション・プラン】

2023年12月25日に、授業で「ライフスタイル」と題したプレゼンテーションを行います。まず、ポートランドで見聞きしたことを他の学生と共有し、その後、日本、そして地元である石垣島の生活を見直し、もっと大切にすべきところを考えて、発信していきたいと思います。Roosevelt High Schoolからの動画メッセージも流し、引き続き双方向性の交流を続けていきたいです。

グループ 3

ABOUT FOOD CULTURE IN PORTLAND

WHAT IS THE DIFFERENCE FROM JAPAN ? IS THERE ANY JAPANESE FOOD IN PORTLAND ?

1. What kind of image did we have before we came?
2. The new things we learned arriving in Portland.
3. About the difference between Japan 🇯🇵 and US 🇺🇸
4. The observation where we noticed it was similar to Japan.
5. We're devising strategies to draw in more visitors to Japan.

MAKE AN ACTION

【米国訪問中の学び】

訪米前のイメージとは異なり、ポートランドでは、箸を使うのが上手な人も多いようで、中華やタイ料理と共に、日本食も人気あるということがわかりました。しかし、日本の食べ物も土地によって色々特色があるので、是非もっと多彩な日本の食文化を知って貰いたい、と思うようになりました。

【アクション・プラン】

帰国後は、日本に興味がある、又はこれから日本を訪れようとする人々に向かって、Instagram 等 SNS を使用し、日本の食文化や食事のマナー、あまり知られていない郷土料理や、定番のお菓子、家庭料理のレシピについて、投稿をしていきたいと思っています。

実施団体名：一般財団法人日本国際協力センター（JICE）